

# 「デジタルトランスフォーメーション調査 (DX調査) 2021」 について

2020年11月  
DX調査 事務局

# 資料目次

1. 「DX調査2021」概要
2. アンケートの構成
3. アンケート回答サイトについて
4. 記述式回答の内容について
5. 記述式回答の評価のポイント
6. フィードバックの内容について
7. アンケート内の用語について
8. FAQ（よくある質問）

# 1. 「DX調査2021」概要

名称	デジタルトランスフォーメーション調査2021 略称：DX調査2021
調査対象	東京証券取引所の国内上場会社 約3,700社 (一部、二部、マザーズ、JASDAQ) ※2020年9月末時点の情報を基準としております。
調査実施期間 (回答受付期間)	2020年 11月 25日 (水) 回答受付開始 2021年 1月 13日 (水) 終了予定 ※18時まで
調査方法	<ul style="list-style-type: none"><li>● WEBアンケートでの回答 (11月20日までに依頼状、アカウント情報を郵送予定) 各社の「IR担当」宛に、回答に必要なアカウント情報 (ID/PW) を郵送 ログインページ (DX推進ポータル) : <a href="https://dx-portal.ipa.go.jp">https://dx-portal.ipa.go.jp</a> <b>※回答は11月25日より受付</b></li></ul> <p>選択式項目と記述式項目で構成</p> <ul style="list-style-type: none"><li>✓ 選択式項目はWEB上での回答</li><li>✓ 記述式項目は記入フォーマットのアップロード</li></ul>

## ID/PWが不明な場合の確認／再発行依頼

事務局宛にメールにてご連絡をお願いいたします。 [ikc-dxro@ipa.go.jp](mailto:ikc-dxro@ipa.go.jp)

- ・ 標題：【DX調査2021】ID/PW確認 (再発行依頼)
- ・ 記載内容：企業名 (お分かりになれば証券コード)、ご担当部署名・氏名、連絡先電話番号

## (参考) DX銘柄2021の選定スケジュール

### 2020年

11月18日 (水) DX銘柄2021関連資料の公開

11月20日 (金) 「デジタルトランスフォーメーション調査2021」回答依頼、  
ID・パスワードの郵送

11月25日 (水) 「デジタルトランスフォーメーション調査2021」アンケート  
回答受付開始



### 2021年

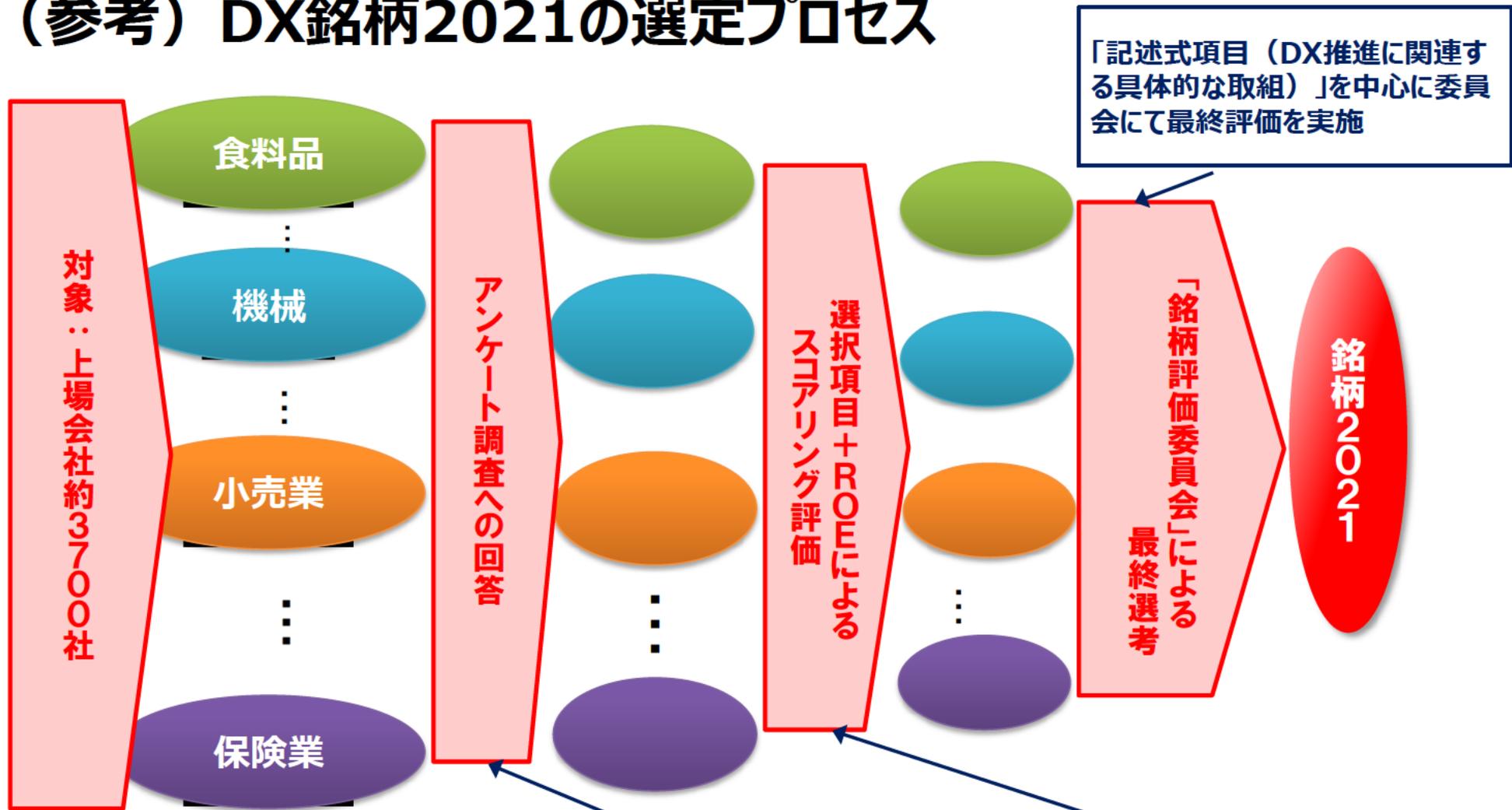
1月13日 (水) アンケート回答受付終了 (18時まで)



5月中～下旬 「DX銘柄2021」「DX注目企業2021」発表 (予定)

発表以降 フィードバックを実施 (6月以降を予定)

# (参考) DX銘柄2021の選定プロセス



以下の両条件を満たす企業を選定対象とする。

- ① 2021年1月13日までにDX認定申請を提出している企業  
(認定取得は必須としない)
- ② アンケート調査に回答があった企業  
(アンケート受付期間：2020年11月25日～2021年1月13日)

アンケート調査の「選択式項目」及びROEによってスコアリングを実施  
※スコアリング基準は委員会にて決定

## 2. アンケートの構成

アンケート（WEBサイト）章立て		説明
ログインページ		✓ ID/PW入力、留意事項記載
<b>企業情報・連絡先等の記入</b> ※必須回答です		企業情報および連絡先窓口の方のお名前、ご所属部署・お役職、連絡先について ✓ 各種連絡先、フィードバックをさせていただく先の送付先とさせていただきます。 ✓ 原則ご回答いただいた企業名をすべて公表させていただく予定です。公開を希望されない場合は、事務局宛に備考欄等でその旨をご連絡をお願いいたします。
選択式回答	I ビジョン・ビジネスモデル	選択式設問についてはWEBサイト上で回答をお願いいたします。 ✓ 各設問の2つ目（3つ目の場合あり、記述回答）は、銘柄選定における客観性を高めるため、1つ目の質問で回答いただいた内容の「エビデンスとなる情報」として可能な範囲でご記入をお願いするものです。 記述いただいた内容自体を評価する質問ではありませんが、DX銘柄等の選定・発表の際に確認させていただく可能性があります。
	II 戦略	
	II-① 組織・制度等	
	II-② デジタル技術の活用・情報システム	
	III 成果と重要な成果指標の共有	
IV ガバナンス		
記述回答（アップロード画面）		記述回答のフォーマットおよび別添資料をアップロードするページです。

## 2. アンケートの構成 記述フォーマットのアップロードについて

項目	ご留意いただきたい点・手順など			
記述回答 アップロード	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ アップロード可能なファイルは、1ファイルのzipファイル形式のみ、最大容量は20MBまでとなります。 ご提出いただくファイル（複数ファイル可。ただし、動画ファイルを除く）は、1つのzipファイルに圧縮し、上述のファイルサイズ以下に収めて、アップロードをお願いいたします。</li><li>✓ <b>ファイル名の頭（zipファイル自体、記述回答フォーマット、別添資料がある場合にはそのファイルにも）には、アンケートサイトにログイン時に使用するID番号を加えてアップロードをお願いいたします。</b>その際、別添資料は、いずれの設問に対応しているかが分かるよう、メモ記載をお願いいたします。</li></ul> <div data-bbox="555 758 1964 1215" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><p>★例：ログイン時に使用するIDが「Z1234000」、 記述回答フォーマット、添付資料2つ(pdf、jpegファイル形式)をアップロードする場合</p><table border="0"><tr><td data-bbox="567 876 679 1001"></td><td data-bbox="700 896 1649 1186">"Z1234000uploadfile.zip" L "Z1234000記述回答フォーマット.xlsx" L "Z1234000別添資料01.pdf" L "Z1234000別添資料02.jpeg" L "メモ.txt" ※別添資料がどの設問に対応しているかを記載下さい。</td><td data-bbox="1674 905 1918 1079">←zipファイル名 } zipファイル内の 格納ファイル</td></tr></table></div> <ul style="list-style-type: none"><li>✓ zipファイルへの圧縮時にパスワードを設定される場合には、任意のパスワードを設定いただき、<b>アップロード画面下部の「連絡事項欄」</b>にて、パスワードを必ずお知らせください。</li></ul>		"Z1234000uploadfile.zip" L "Z1234000記述回答フォーマット.xlsx" L "Z1234000別添資料01.pdf" L "Z1234000別添資料02.jpeg" L "メモ.txt" ※別添資料がどの設問に対応しているかを記載下さい。	←zipファイル名 } zipファイル内の 格納ファイル
	"Z1234000uploadfile.zip" L "Z1234000記述回答フォーマット.xlsx" L "Z1234000別添資料01.pdf" L "Z1234000別添資料02.jpeg" L "メモ.txt" ※別添資料がどの設問に対応しているかを記載下さい。	←zipファイル名 } zipファイル内の 格納ファイル		

### 3. アンケート回答サイトについて① DX推進ポータル画面(1)

操作順	項目	ご留意いただきたい点・手順など
1	“gBizID”の有無の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX推進ポータルの利用には、“gBizID”が必要です。 →有効な gBizID（アカウント種別は「gBizIDプライム」、「gBizIDメンバー」、「gBizIDエントリー」のいずれも可）を取得済みであることをご確認ください。</li> <li>gBizIDを取得されていない場合は、以下のサイトから新規IDの発行手続きを行ってください。 (参考) gBizIDサイト <a href="https://gbiz-id.go.jp/top/">https://gbiz-id.go.jp/top/</a></li> </ul>
2	DX推進ポータルへアクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX推進ポータルへアクセスします。 (URL) <a href="https://dx-portal.ipa.go.jp">https://dx-portal.ipa.go.jp</a></li> <li>DX推進ポータル ログイン画面にて、「gBizIDでログインする」をクリックします。</li> </ul> <p>※パソコンから操作してください。 スマートフォン端末やタブレット端末からは回答できません。</p> 
3	gBizIDでログイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>遷移する画面にて、アカウントIDとパスワードを入力し、「ログイン」をクリックすると、DX推進ポータルへ自動連携されます。</li> <li>(注) gBizIDにログイン済の場合、当ログインは省略されます。</li> </ul> 

### 3. アンケート回答サイトについて① DX推進ポータル画面(2)

操作順	項目	ご留意いただきたい点・手順など
4	DX推進ポータルから「DX銘柄」を選択	<p>・DX推進ポータルが表示され、メニューから「DX銘柄」を使用してアンケート回答を行います。</p> <div data-bbox="638 335 1730 678" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p>各制度の申請</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p style="background-color: #4CAF50; color: white; text-align: center; padding: 2px;">➡ DX推進指標 (準備中)</p> <p style="font-size: small;">自社のDXの状況を分析できます。 分析結果を同業種の他企業などと比較するベンチマークを提供します。</p> <p style="text-align: right; font-size: x-small;">📄 診断結果を提出する</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p style="background-color: #FFC107; color: white; text-align: center; padding: 2px;">➡ DX認定制度</p> <p style="font-size: small;">DXの取り組みが優良である企業について、審査の上、国による認定を受けられる制度です。 新規の認定申請のほか、認定後の変更申請、更新の申請もこちらから申請をお願いします。</p> <p style="text-align: right; font-size: x-small;">📄 申請を行う</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p style="background-color: #9C27B0; color: white; text-align: center; padding: 2px;">➡ DX銘柄 (準備中)</p> <p style="font-size: small;">DXを推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用実績が表れている上場企業を選定する制度です。 DX銘柄への応募 (DX調査の回答) についてはこちら (外部サイト) から。こちら (外部サイト) から。</p> <p style="text-align: right; font-size: x-small; border: 2px dashed red; padding: 2px;">📄 DX銘柄に応募 (DX調査に回答) する</p> </div> </div> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">④クリック </p> <p>※画面は作成中のものであり、実際の画面とは細部が異なる場合がございます。</p>
5	DX認定制度への申請実施の確認	<p>・「2021年1月13日までにDX認定の申請を行っていただかない場合、DX銘柄の選定対象とならないことを確認いただけましたか」の確認ダイアログが表示されます。 →ダイアログの「はい」をクリックすると、アンケート回答サイトのログイン画面へ遷移します。 ※「いいえ」をクリックすると、DX推進ポータル画面へ戻ります。</p> <p><b>【注意点】</b>  <u>「DX銘柄」に選定されるためには、DX認定制度への申請が必要です。</u>  <b>(今回の選定においては、“DX認定制度への申請を行うこと”が必要であり、“DX認定の取得”は必要ではありません)</b></p>

# 3. アンケート回答サイトについて② ログイン画面

## ■ 設問一覧

アンケートの全設問およびアンケート回答に際しての説明がダウンロード可能です。設問項目等をご確認いただいたうえで、ご回答をお願いいたします。

## ■ 記述フォーマット

記述項目については、記述フォーマットをダウンロードいただき、ご記入のうえ、所定画面でアップロードをお願いいたします。

ご回答をお願いしたい期日

2021年1月13日(水)18時

### ご回答にあたってのお願い

- 本調査は、東京証券取引所の上場企業全社(一部、二部、マザーズ、JASDAQ)を対象に、企業のデジタルトランスフォーメーション(以下DXとする)に関する取り組みや成果についておうかがいし、その実態を把握することを目的としております。
- 本調査の回答に基づき、「デジタルトランスフォーメーション銘柄2021」等の選定を実施予定です。
- 本調査は、経済産業省 および 独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)が実施しております。ご回答いただいた情報は、機密を厳守し、集計・評価に利用いたします。個票データが会社名及びご回答者名とリンクして開示されることはございません。ただし、個社名が得的出来ない統計データとして、DXの普及啓発に利用する場合があります。
- アンケートの全設問は、下記よりダウンロード可能です。質問項目をご確認いただいた上で、ご回答をお願いいたします。

[調査概要説明](#)  
[アンケート設問一覧](#)

- アンケートは、選択式項目と記述項目に分かれております。
  - ・選択式項目は、WEBサイト上でご回答をお願いいたします。「複数回答可」の指定がない場合は、あてはまる選択肢1つを選択してください。
  - ・記述項目は、「記述フォーマット」をダウンロードいただき、ご記入のうえ、本WEBサイトの最終ページでアップロードをお願いいたします。

[記述項目フォーマット](#)

※アップロード可能なファイル形式は、zipファイル形式のみとなっております。お手順をおかけして恐縮ですが、記述フォーマットをzipファイル形式に圧縮いただき、アップロードをお願いいたします。なお、ファイル名の頭に、ログイン時に使用する「ID」を加えてアップロードしてください。

- ・回答完了後の修正につきましては、事務局宛にお問い合わせください。
- ログインに使用する「ID」および「パスワード」は、事前に対象となる企業の「IRご担当者様」に送付しております。不明な場合、紛失した場合は、事務局宛にお問い合わせをお願いいたします。
- その他、ご不明な点がございましたら、事務局宛にお問い合わせください。  
※事務局メールアドレス: ikc-dxro@ipa.go.jp

## ■ 注意事項

回答時の注意事項を記載しております。必ず確認のうえ、回答をお願いいたします。

デジタルトランスフォーメーション調査 (DX調査) 2021

ログイン

ログインID:

パスワード:

ログイン

※画面は作成中のものであり、実際の画面とは細部が異なる場合がございます。



### 3. アンケート回答サイトについて④ 回答画面

PC ▾

設問の一覧を表示する

17%

経営方針および経営計画における企業価値向上のためのDXの推進

**【必須】**  
**Q1-1** 経営方針および経営計画（中期経営計画・統合報告書等）の中に、デジタルトランスフォーメーション（以下「DX」とする）がもたらすリスクを踏まえ、DXの方針・ビジョン等を掲げていますか。

- 1. DXがもたらすリスクを踏まえ、方針・ビジョン等を掲げている
- 2. DXについての方針・ビジョンを掲載しているが、リスクには触れていない
- 3. DXについては触れていない

**【必須】**  
**Q1-2** その内容を株主・投資家等のステークホルダーに開示していますか。

- 1. すでにステークホルダーに開示している
- 2. 開示を準備中である
- 3. 開示の予定はない

**【必須】**  
**Q1-3** その内容が記載された経営方針または経営計画の資料名を記入してください。また社外に開示されている場合は開示場所（URL等）も記入してください。

例：統合報告書5ページに記載、アニュアルレポート20ページに記載

■ 基本質問

■ エビデンス質問

※設問は過年度のものであり、本年の設問と異なる場合があります。

### 3. アンケート回答サイトについて⑤ 回答確認画面

#### アンケート終了画面 (一覧保存のリマインド)

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。  
アンケートはこれですべて終了となります。

次のページに、ご回答いただいた内容が一覧で表示されます。  
回答内容を保存されたい方は、次のページに表示される回答一覧を、  
「印刷」または「PDF化」などで保存してください。

なお、回答一覧の下に「完了」ボタンが表示されますので、そちらを必ず押して  
終了してください。

※一度「完了」ボタンを押されますと、再度回答を確認することができません  
ので、ご注意ください。

改めまして、ご協力いただき、誠にありがとうございました。

戻る

次へ

#### ■ 注意事項

必要に応じ、「回答一覧」を印刷、  
PDF化などで保存してください。

#### 一覧画面

内容に間違いがないか確認してください。よろしければ「完了」をクリックしてください。  
※一度完了されますと、再度の回答はできませんのでご注意ください。

経営方針および経営計画における企業価値向上のためのDXの推進

[必須]

Q1-1 経営方針および経営計画（中期経営計画・統合報告書等）の中に、デジタルトランスフォーメーション（以下「DX」とする）がもたらすリスクを踏まえ、DXの方針・ビジョン等を掲げていますか。

- 1. DXがもたらすリスクを踏まえ、方針・ビジョン等を掲げている
- 2. DXについての方針・ビジョンを掲載しているが、リスクには触れていない
- 3. DXについては触れていない

ビジネスモデルにおけるDXの推進

[必須]

Q2-1 DXが、ビジネスモデルにおいて競争優位の確立、維持の源泉として位置付けられていますか。

- 1. DXが競争優位・維持の源泉として位置付けられており、成果をすでに獲得している
- 2. DXが競争優位・維持の源泉として位置付けられており、これから成果を獲得する布石となっている
- 3. DXは競争優位・維持の源泉としては位置付けられていない

[必須]

Q2-2 ビジネスモデルの概要を記入してください。

未回答

[回答を修正する](#)

※設問は過年度のものであり、  
本年の設問と異なる場合があります。

戻る

完了

### 3. アンケート回答サイトについて⑥ アップロード画面

DXに関する取り組みについて、記述フォーマットにご記入いただき、アップロードしてください。

※これまで実施されてきた取り組み、現在進行形の取り組み、あるいは今後実施する計画がある取り組みのいずれでも結構です。

※貴社にとって、より重要性が高い取り組みについて、ご記入ください。

※必要に応じて、別添資料も合わせてアップロードいただき、回答を補足ください。

#### ■アップロード画面のご案内

- ・本ページは、アップロード画面となります。  
アップロード用ファイル（zipファイル形式のみ可能）をご用意ください。

#### 【ご注意ください点】

- ・アップロード可能なファイルは、zipファイル形式のみとなります。  
お手数ですが、記述フォーマットをzipファイル形式に圧縮のうえ、アップロードをお願いします。  
なお、ファイル名の頭に、ログイン時に使用する「ID」を加えてアップロードしてください。
- ・別添資料がある場合は、記述フォーマットと合わせて1つのzipファイルに圧縮いただき、ファイル名の頭に、ログイン時に使用する「ID」を加えてアップロードしてください。  
その際、当該別添資料がどの設問に対する資料であるか、分かるように、次ページの連絡事項欄へ記入をお願いします。
- ・アップロード可能なファイル数およびサイズは、1つのzipファイルで、最大20MBとなっております。  
このファイル数、サイズ内でのアップロードをお願いします。
- ・アップロード完了後は、再度アップロード画面に戻ることはできませんので、ご注意ください。  
(アップロード後に、アップロードしたファイルの差し替えを希望される場合は、事務局メールアドレス宛にご連絡をお願いします。)

注意事項を記載しておりますので、  
必ずご確認のうえ次にお進みください。

**Q1** ご記入いただいた「記述フォーマット」と別添資料がある場合はその資料も含め、1つのzipファイルとして圧縮いただいたファイルを、アップロードしてください。

※ファイル容量は20MBまでです。

※アップロードしない場合は、そのまま「次へ」ボタンを押してください。

ファイルを選択 選択されていません クリア

#### **Q2** 連絡事項欄

※アップロードしたファイルについて特記事項等ございましたらご記入ください。

ファイルにパスワードを設定された場合は、  
「連絡事項欄」でお知らせください。

次へ

※画面は作成中のものであり、実際の画面とは細部が異なる場合がございます。

# 4. 記述式回答の内容について

記述式回答は、以下の「企業価値貢献」および「DX実現能力」の観点から行います。

## 1. 企業価値貢献

### A. 既存ビジネスモデルの深化

- ①ビジネスモデルの深化
- ②取組の成果指標
- ③ビジネスとしての成果

### B. 業態変革・ 新規ビジネスモデルの創出

- ①新規ビジネスモデル等創出
- ②取組の成果指標
- ③ビジネスとしての成果

## 2. DX実現能力

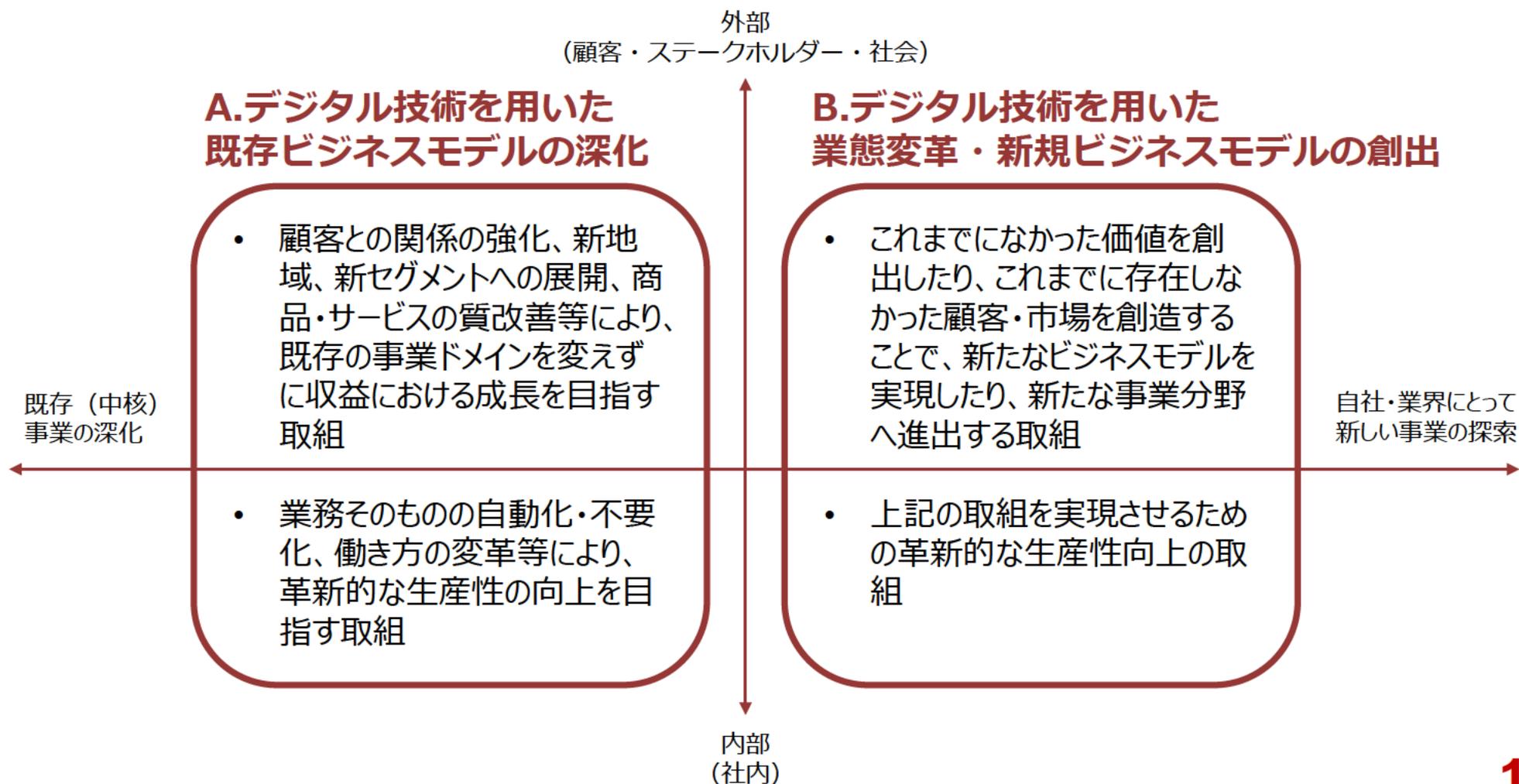
- ①経営ビジョン
- ②戦略
  - ②-1. 組織・人材・風土
  - ②-2. IT・デジタル技術活用環境の整備
- ③-1. 情報発信・コミットメント
- ③-2. 経営戦略の進捗・成果把握、軌道修正
- ③-3. デジタル化リスク把握・対応

# 【参考】企業価値貢献についての考え方

企業価値貢献は、デジタル技術を用いた

「A.既存ビジネスモデルの深化」および「B.業態変革・新規ビジネスモデルの創出」の2つに分けます。

→「A.既存ビジネスモデルの深化」よりも、「B.業態変革・新規ビジネスモデルの創出」のほうを高く評価します。



# 5. 記述式回答の評価のポイント 1. 企業価値貢献

項目	着眼点	
<b>1. 企業価値貢献</b>  <b>A. デジタル技術を用いた既存ビジネスモデルの深化</b>	<b>ビジネスモデルの深化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存ビジネスモデルの強みと弱みが明確化されており、その強化・改善にIT/デジタル戦略・施策が大きく寄与している</li> <li>IT/デジタルにより、他社と比較して持続的な強みを発揮している</li> </ul>
	<b>取組の成果指標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT/デジタル戦略・施策の達成度がビジネスのKPIをもって評価されている。またそのKPIには目標値設定がされている</li> </ul>
	<b>ビジネスとしての成果（収益貢献、取引先への影響）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記KPIが最終的に財務成果（KGI）へ帰着するストーリーが明快である</li> <li>実際に、財務成果をあげている</li> <li>IT/デジタル戦略等により、ESG/SDGsに関する取組を行うとともに、成果を上げている</li> </ul>
<b>1. 企業価値貢献</b>  <b>B. デジタル技術を用いた業態変革・新規ビジネスモデルの創出</b>	<b>新規ビジネスモデル等の創出</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業リスク・シナリオに則った新しいビジネスモデルの創出をIT/デジタル戦略が支援している。</li> <li>IT/デジタルにより、他社と比較して持続的な強みを発揮している</li> <li>多様な主体がデジタル技術でつながり、データや知恵などを共有することによって、さまざまな形で協創（単なる企業提携・業務提携を超えた生活者視点での価値提供や社会課題の解決に立脚した、今までとは異次元の提携）し、革新的な価値を創造している</li> </ul>
	<b>取組の成果指標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT/デジタル戦略・施策の達成度がビジネスのKPIをもって評価されている。またそのKPIには目標値設定がされている</li> </ul>
	<b>ビジネスとしての成果（収益貢献、取引先への影響）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記KPIが最終的に財務成果（KGI）へ帰着するストーリーが明快である</li> <li>実際に、財務成果をあげている</li> <li>IT/デジタル戦略等により、ESG/SDGsに関する取組を行うとともに、成果を上げている</li> </ul>

# 5. 記述式回答の評価のポイント 2. DX実現能力

## 項目

## 着眼点

2. DX実現能力	①経営ビジョン	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営者として世の中のデジタル化が自社の事業に及ぼす影響（機会と脅威）について明確なシナリオを描いている</li> <li>経営ビジョンの柱の一つにIT/デジタル戦略を掲げている</li> </ul>
	②戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営ビジョンを実現できる変革シナリオとして、戦略が構築できている</li> <li>IT/デジタル戦略・施策のポートフォリオにおいて、合理的かつ合目的な予算配分がなされている</li> <li>データを重要経営資産の一つとして活用している</li> </ul>
	②-1. 組織・人材・風土	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT/デジタル戦略推進のために各人（経営層から現場まで）が主体的に動けるような役割と権限が規定されている</li> <li>社外リソースを含め知見・経験・スキル・アイデアを獲得するケイパビリティ（組織能力）を有しており、ケイパビリティを活かしながら、事業化に向かった動きができている</li> <li>必要とすべきIT/デジタル人材の定義と、その獲得・育成/評価の人事的仕組みが確立されている</li> <li>人材獲得・育成について、現状のギャップとそれを埋める方策が明確化されている</li> <li>全社員のIT/デジタル・リテラシー向上の施策が打たれている</li> <li>組織カルチャーの変革への取組み（雇用の流動性、人材の多様性、意思決定の民主化、失敗を許容する文化など）が行われている</li> </ul>
	②-2. IT・デジタル技術活用環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>レガシーシステム（技術的負債）の最適化（IT負債に限らず、包括的な負債の最適化）が実現できている</li> <li>先進テクノロジーの導入と独自の検証を行う仕組みが確立されている</li> <li>担当者の属人的な努力だけでなく、デベロッパー・エクスペリエンス（開発者体験）の向上やガバナンスの結果としてITシステム・デジタル技術活用環境が実現できている</li> </ul>
	③-1. 情報発信・コミットメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営者が自身の言葉でそのビジョンの実現を社内外のステークホルダーに発信し、コミットしている</li> </ul>
	③-2. 経営戦略の進捗・成果把握、軌道修正	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営・事業レベルの戦略の進捗・成果把握が即座に行える</li> <li>戦略変更・調整が生じた際、必要に応じて、IT/デジタル戦略・施策の軌道修正が即座に実行されている</li> </ul>
	③-3. デジタル化リスク把握・対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業レベルのリスク管理と整合したIT/デジタル・セキュリティ対策、個人情報保護対策やシステム障害対策を組織・規範・技術など全方位的に打っている</li> </ul>

# 記述回答フォーム

## 【1-A】 デジタル技術を用いた既存ビジネスの深化 1/2

企業名	企業名（上場名）	ID	回答ID
-----	----------	----	------

※顧客との関係の強化、新地域、新セグメントへの展開、商品・サービスの質改善等により、既存の事業ドメインを変えずに収益における成長を目指す取組や、業務そのものの自動化・不要化、働き方の変革等により、革新的な生産性の向上を目指す取組をお書きください

### ◇取組プロジェクト等

取組プロジェクトの名称 を記入

※本取組が明記されている経営戦略の資料名/URL

該当資料の資料名/URL を記入

### ◇取組内容

【概要】 ※既存ビジネスモデルの強み・弱みとその強化・改善方法についてお書きください。また、他社と比較した強みをお書きください

概要 をご記入ください

【プロジェクト体制（リーダー）、体制構築・チームが機能するために工夫を行ったポイント】 ※他組織との協創・協業体制も含まれます

プロジェクト体制、体制構築上の工夫点等 を具体的にご記入ください

【デジタル技術を活用したポイント】

デジタル技術を活用したポイント を具体的にご記入ください

【デジタル化（当該プロジェクトに限る）がもたらすリスク認識とその対応方法】

リスク認識と対応方法 を具体的にご記入ください

# 記述回答フォーム

## 【1-A】 デジタル技術を用いた既存ビジネスの深化 2/2

企業名	企業名（上場名）	ID	回答ID
-----	----------	----	------

※顧客との関係の強化、新地域、新セグメントへの展開、商品・サービスの質改善等により、既存の事業ドメインを変えずに収益における成長を目指す取組や、業務そのものの自動化・不要化、働き方の変革等により、革新的な生産性の向上を目指す取組をお書きください

◇プロジェクトの経営ビジョン・経営戦略上の位置づけ（背景・目的等）

※プロジェクトの現状の段階（PoC段階、スモールスタート段階、大規模投資実施段階等）もお書きください

当該プロジェクトの経営ビジョン・経営戦略上の位置づけ を具体的にご記入ください

◇成果指標・成果

【プロジェクトそのもののKPIと目標値・達成状況】

プロジェクトそのもののKPIと目標値・達成状況 を具体的にご記入ください

【KPI以外の成果】 ※成果が無い場合は、成果の見込みをお書きください  
（対顧客、ステークホルダー、社会）

KPI以外の成果（対顧客、ステークホルダー、社会） を具体的にご記入ください

（対社内）

KPI以外の成果（対社内） を具体的にご記入ください

【上記KPI等が最終的に財務成果（KGI）へ帰着するストーリー】

KPI等が最終的に財務成果（KGI）へ帰着するストーリー をご記入ください

【上記の実際の財務成果（自社の売上高・利益のどの程度を占めるか、占める予定の事業になるのか）】

実際の財務成果 をご記入ください

【IT/デジタル戦略等によるESG/SDGsに関する取組・成果】

IT/デジタル戦略等によるESG/SDGsに関する取組・成果 をご記入ください

# 記述回答フォーム

## 【1-B】デジタル技術を用いた業態変革・新規ビジネスモデルの創出 1/2

企業名	企業名（上場名）	ID	回答ID
-----	----------	----	------

※これまでになかった価値を創出したり、これまで存在しなかった顧客・市場を創造することで、新たなビジネスモデルを実現したり、新たな事業分野へ進出する取組、それらの取組を実現させるための革新的な生産性向上の取組に限定してお書きください

### ◇取組プロジェクト等

取組プロジェクトの名称 を記入

※本取組が明記されている経営戦略の資料名/URL

該当資料の資料名/URL を記入

### ◇取組内容

【概要】 ※新しいビジネスモデル説明と、それを創出するための事業リスク・シナリオをお書きください

概要 をご記入ください

【当該プロジェクトが既存ビジネスの深化ではなく、業態変革・新規ビジネスモデルの創出と言えるポイント】

プロジェクト体制、体制構築上の工夫点等 を具体的にご記入ください

【プロジェクト体制（リーダー）、体制構築・チームが機能するために工夫を行ったポイント】 ※他組織との協創・協業体制も含まれます

当該プロジェクトが既存ビジネスの深化ではなく、業態変革・新規ビジネスモデルの創出と言えるポイント を具体的にご記入ください

【デジタル技術を活用したポイント】

デジタル技術を活用したポイント を具体的にご記入ください

【デジタル化（当該プロジェクトに限る）がもたらすリスク認識とその対応方法】

リスク認識と対応方法 を具体的にご記入ください

# 記述回答フォーム

## 【1-B】デジタル技術を用いた業態変革・新規ビジネスモデルの創出 2/2

企業名	企業名（上場名）	ID	回答ID
-----	----------	----	------

※これまでになかった価値を創出したり、これまでに存在しなかった顧客・市場を創造することで、新たなビジネスモデルを実現したり、新たな事業分野へ進出する取組、それらの取組を実現させるための革新的な生産性向上の取組に限定してお書きください

◇プロジェクトの経営ビジョン・経営戦略上の位置づけ（背景・目的等）

※プロジェクトの現状の段階（PoC段階、スモールスタート段階、大規模投資実施段階等）もお書きください

当該プロジェクトの経営ビジョン・経営戦略上の位置づけ を具体的にご記入ください

◇成果指標・成果

【プロジェクトそのもののKPIと目標値・達成状況】

プロジェクトそのもののKPIと目標値・達成状況 を具体的にご記入ください

【KPI以外の成果】 ※成果が無い場合は、成果の見込みをお書きください  
（対顧客、ステークホルダー、社会）

KPI以外の成果（対顧客、ステークホルダー、社会） を具体的にご記入ください

（対社内）

KPI以外の成果（対社内） を具体的にご記入ください

【上記KPI等が最終的に財務成果（KGI）へ帰着するストーリー】

KPI等が最終的に財務成果（KGI）へ帰着するストーリー をご記入ください

【上記の実際の財務成果（自社の売上高・利益のどの程度を占めるか、占める予定の事業になるのか）】

実際の財務成果 をご記入ください

【IT/デジタル戦略等によるESG/SDGsに関する取組・成果】

IT/デジタル戦略等によるESG/SDGsに関する取組・成果 をご記入ください

# 記述回答フォーム

## 【2】DX実現能力 1/3

企業名	企業名（上場名）	ID	回答ID
-----	----------	----	------

### ◇経営ビジョン名

<b>【名称】</b> 取組プロジェクトの名称 を記入
<b>【URL、資料等】</b> 該当資料の資料名/URL を記入

### ◇経営ビジョンの内容

<b>【概要】</b> 概要 をご記入ください
<b>【社会全体のデジタル化が自社の事業に及ぼす影響（機会と脅威）について描いているシナリオ】</b> シナリオについて、具体的にご記入ください
<b>【経営ビジョンのうち、デジタル技術の重要性・デジタル技術利活用の方向性】</b> デジタル技術の重要性・デジタル技術利活用の方向性 をご記入ください

# 記述回答フォーム

## 【2】DX実現能力 2/3

企業名	企業名（上場名）	ID	回答ID
-----	----------	----	------

### ◇経営戦略の内容

【名称】 取組プロジェクトの名称 をご記入ください
【URL、資料等】 該当資料の資料名/URL をご記入ください
【経営ビジョンを実現するための具体的な方向性・ロードマップ】 具体的な方向性、ロードマップをご記入ください
【IT/デジタル戦略・施策のポートフォリオにおける予算配分の考え方】 予算配分の考え方 をご記入ください
【戦略を実現するためのデータの活用方法】 ※経営資源としてのデータの活用方法をお書きください データの活用方法 をご記入ください

### ◇DXを実現するための組織・人材・企業文化づくり ※個別プロジェクトではなく、会社全体のことについてご記載ください

【組織】 ※他組織との協創・協業体制も含まます 組織について、ご記入ください
【人材】 ※必要な人材の定義、獲得方法、育成方法等についてご記載ください 人材について、ご記入ください
【企業文化】 ※企業文化を醸成するための取組、仕組みやその結果として生じたこと等についてご記載ください 企業文化について、ご記入ください

# 記述回答フォーム

## 【2】DX実現能力 3/3

企業名	企業名（上場名）	ID	回答ID
-----	----------	----	------

◇DXを実現するためのITシステム等の構築・利活用（技術の羅列ではなく、戦略の達成とITシステムの関係性を明記ください）

※個別プロジェクトではなく、会社全体のことについてご記載ください

【DXを実現するためのITシステム等の構築・利活用】

ITシステム等の構築・利活用 をご記入ください

【上記のうち、特筆すべき技術やその活用方法】

特筆すべき技術やその活用方法 を具体的にご記入ください

◇DXの推進に対する経営トップ自らのメッセージ発信・コミットメントについてお書きください

【URL、媒体名】

該当の媒体名/URL をご記入ください

【上記のメッセージの概要または抜粋】

メッセージの概要または抜粋 を簡潔にご記入ください

◇経営戦略の進捗・成果を適時・継続的に確認するための工夫、軌道修正の方法

【進捗・成果を適時・継続的に把握する方法】

進捗・成果を適時・継続的に把握する方法 を具体的にご記入ください

【上記を把握した上で、必要に応じて適時軌道修正を行うための方法】

適時軌道修正を行うための方法 を具体的にご記入ください

◇デジタル化がもたらすリスク認識とその対応方法をお書きください。

※個別プロジェクトではなく、会社全体のことについてご記載ください

【デジタル化（特定のプロジェクトではなく会社のデジタル化全般）がもたらすリスク認識とその対応方法】

リスク認識とその対応時方法について、ご記入ください

## 記述回答フォーム

### 【3】新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応

企業名	企業名（上場名）	ID	回答ID
-----	----------	----	------

新型コロナウイルス感染症対策について、貴社でデジタル技術を活用した取組及び成果についてご教示ください。

社内向けの対応（テレワークの実施、各種社内プロセスの簡略化等）、社外向けの対応（デジタル技術を用いた営業の工夫、接客時の工夫、取引先に対する工夫等）のいずれでも構いません。

※なお、当該項目については通常の審査と切り離して審査いたします。他の設問と重複する回答であったとしても、省略せずに内容を記載ください

新型コロナウイルス感染症対策について、貴社でデジタル技術を活用した取組及び成果 をご記入ください

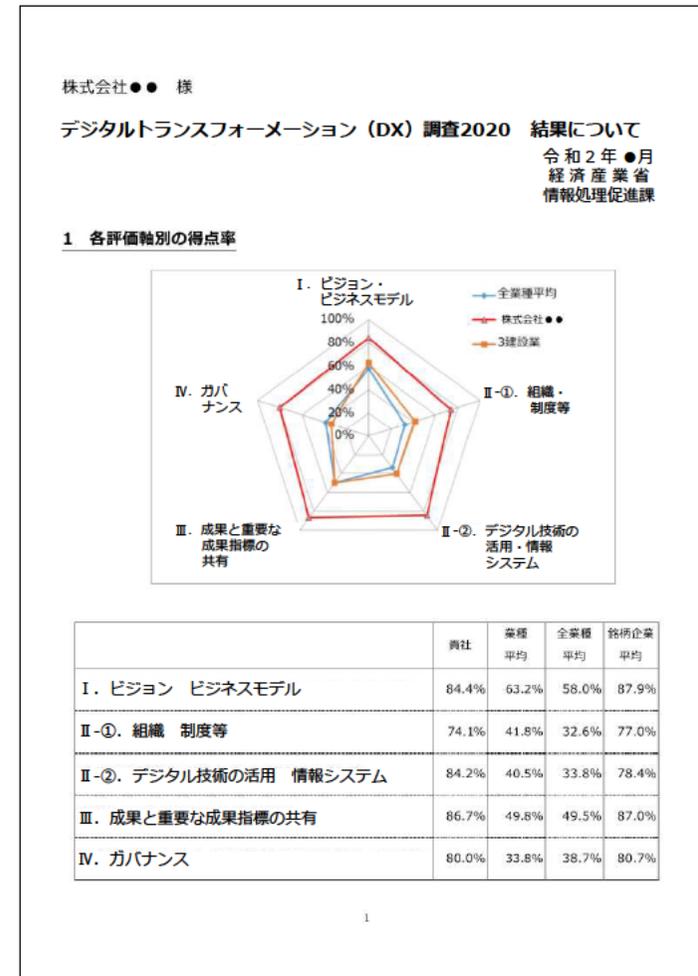
# 6. フィードバックの内容について

アンケートにご回答いただいた全社にフィードバックを予定しております。

内容（予定）

- 各評価軸別の得点率
- 各評価軸の全業種平均・所属業種平均・銘柄企業平均との比較
- 各選択式項目における全体の傾向 等

## （参考）銘柄2020における フィードバックレポートイメージ



## 7. アンケート内の用語について

アンケート内の用語は以下のとおりです。

<b>ビジネスモデル</b>	事業を通して顧客や社会に価値を提供し、持続的な企業価値につなげる仕組み（有形・無形の経営資源を投入し、製品やサービスをつくり、その付加価値に見合った価格で顧客に提供する一連の流れ）
<b>戦略</b>	ビジネスモデルを実現する方策
<b>ガバナンス</b>	ビジネスモデルの戦略を着実に実行し、持続的に企業価値を高める方向に企業を規律付ける仕組み・機能
<b>デジタルトランスフォーメーション（DX）</b>	企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること
<b>デジタル技術</b>	本調査では特に、IoT, AI, ビッグデータ, ロボット, ブロックチェーン等の新技術を想定している。

## 8. FAQ① 本調査の位置づけ/銘柄選定との関係

### ■ 本調査は法律等に基づく回答義務があるのか？

- あくまでも調査へのご協力という形をお願いするものであり、義務ではございません。

### ■ 回答した内容は外部に公表されることがあるのか？

- ご回答いただいた内容について、秘密を厳守します。
- 「DX銘柄2021」「DX注目企業2021」「DXグランプリ2021」等の選定結果の公表においては、選定された企業の取組内容等を中心に公表させていただく可能性がございます。公表の前に、必ず内容について確認しますので、窓口の方のご連絡先を間違いなくご記入ください。
- アンケートに回答いただいた企業名については、原則公開を予定しています（2021年5月中旬以降、経済産業省WEBサイトでの公表を予定）。公開を希望されない場合は、アンケートの備考欄、事務局宛のメール等でその旨をお知らせください。

### ■ すべての質問に必ず回答しなければならないのか？

- 必ずしも回答いただかなくても結構ですが、「DX銘柄2021」選定のスコアリングにおいては不利になります。

### ■ 記述式回答は必ず提出しなければならないか？

- 必ずしもアップロードしていただかなくとも構いませんが、「DX銘柄2021」の選定においては不利になります。

### ■ 銘柄選定におけるアンケートの選択式項目、ROE、記述式回答の配点を知りたい

- 銘柄選定の配点は非公開となります。ご了承ください。

## 8. FAQ② アンケート調査回答に関して

### ■ ID/PWを知らせる郵送物が届いていない、あるいは社内のどこに届いている不明

- 「IRご担当者様」宛に、黄色の角2封筒で、2020年11月20日までに郵送予定です。送付先住所は上場登録されている住所となります。行方が不明な場合は、1ページの通り事務局宛にお問い合わせください。

### ■ 自社の回答内容を保存・出力することは可能か？

- 各ページの項目軸単位（Ⅰ、Ⅱ、Ⅱ-①、Ⅱ-②、Ⅲ、Ⅳごと）の最後に表示される「画面一覧」の保存・出力が可能です。必要に応じて回答の最後に表示された回答一覧のページ出力をお願いいたします。

### ■ 回答完了後に自社の回答データを修正することは可能か？

- アンケート実施期間内（2021年1月13日（水）18時まで）は承ります。WEBサイト上では修正ができかねるため、事務局メールアドレス宛に、企業名およびログインID、修正箇所をご連絡ください。

### ■ 誤って回答完了してしまったが、再度新たに入力することが可能か？

- 状況を確認しますので、まずは事務局宛にお問い合わせをお願いいたします。

### ■ アンケート項目一覧はExcelで入手可能か？

- ログイン後の管理画面にExcel版アンケート項目一覧を掲載しております。

### ■ 回答期限を延長することは可能か？

- アンケート実施期間は、2021年1月13日（水）18時までとなっております。この期限までに回答完了できるよう、ご対応をお願いいたします。

## 8. FAQ③ 記述回答に関して／情報管理・セキュリティ

### ■ 記述回答の内容は、過去に「攻めのIT経営銘柄」で紹介した内容と同じ取組でも良いか？

- 貴社にとって重要な取組であったり、他に新たな取組が無いようでしたらかまいません。ただし、過年度の取組から進展した点やそれに続く新たな挑戦などをぜひご紹介ください。

### ■ 記述回答の内容は、グループ会社の取組でも良いか？

- その取組がグループ全体の企業価値向上に寄与するものであれば構いません。

### ■ 記述回答の補足資料として動画や紙媒体を提出したい。

- 6ページ目に記載の通り、20MB（複数ファイル可、動画ファイルを除く）以内の容量に圧縮した、1つのzipファイルでお願いいたします。紙媒体の提出は受け付けておりませんので、ご了承ください。

### ■ 回答内容はどの範囲まで開示されるのか？

- 回答いただいた情報は、独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）内の「DX調査事務局」が管理します。また経済産業省、東京証券取引所のDX銘柄担当およびDX銘柄評価委員会が、銘柄選定のため評価に使用します。

### ■ アンケート用WEBサイト（委託先）のセキュリティはどのように確保されているのか？

- ファイアーウォールによって外部の不正アクセスから保護、データの改ざん、破壊を防止しています。
- インターネット上の通信情報セキュリティについては、TLS1.2に対応した暗号化された安全な送受信を行っています。
- アクセス監視ツールで常時監視を行っています。
- 定期的に第三者機関によるアプリケーション脆弱性診断を実施、必要な対策を施すことによりセキュリティを確保しています。
- 回答データへのアクセス権限は、システム管理者のみ可能となっています。